

**2 (2) その他、特筆すべき教育・研究・診療・社会貢献活動等への取組と成果、世界的位置付けなど。(※評価年次報告「卓越した教育研究大学へ向けて」で報告する内容)**

**特筆すべき教育活動**

- a) ISTU活用教育の支援・推進に取り組み、下記の成果をあげた。
- ・多様な教育機能を提供：①遠隔講義配信、②社会人学生向け授業時間外講義配信、③復習・反復学習支援、教育・学習資源提供（講義資料、講義ノート、補足・補習資料、復習・発展的学習用資料等）、レポート課題提示・提出・管理、学生との質疑応答、学生間・学生教員間での討論、学生への連絡事項伝達、受講・学習管理、成績管理支援、講義作成支援、学生と教職員のアカウント管理
  - ・多数の教材開発：19年度後期1860講義、
  - ・活発な利用：受講生2864人、受講回数2000-3000回／月
  - ・全学的利用：工学研究科、工学部、医学系研究科、医学部、環境科学研究科、歯学研究科、歯学部、理学部、経済学部、会計大学院、全学教育、教育学研究科、薬学研究科COE/MCSコース、利益相反マネジメント事務室セミナー、米国代表事務所、教育情報学教育部の講義・研修等

**特筆すべき研究活動**

- a) エデュリフレクスシステム開発
- b) eラーニング学会受賞
- c) 国際連携を活かした高等教育システムの構築プロジェクトの国際シンポジウム、ワークショップ等開催で中心メンバーとして貢献した。
- d) スタンフォード大学CTLおよびSCiLと共同で研究会を開催した。

**特筆すべき社会貢献活動等**

- a) 東北大学の研究と教育の成果を社会に還元するために、正規のISTU講義とは別にISTU特別講義コンテンツを作成し、ストリーミング配信を実施した。平均して1000回／月の閲覧と、極めて活発に利用されている。
- b) 東北大学100周年記念祭のポケットセミナーに、クリッカーとサテライト教室運営という形で参画し、貢献した。また、市民向けのISTU講義受講体験コーナーを設置した。
- c) 東北大学イノベーションフェアに出展した。